

議会日程

月	日	審議内容
8	28 (金)	招集告示
9	1 (火)	議会運営委員会
	4 (金)	招集日 (議案の提案理由説明)
	11 (金)	本会議 (会派代表総括質疑)
	14 (月)	総務常任委員会
	15 (火)	教育民生常任委員会 元木美奈子議員
	16 (水)	都市経済常任委員会 みせ麻里議員
	24 (木)	本会議 (一般質問)
	25 (金)	本会議 (一般質問) 元木美奈子議員
	28 (月)	本会議 (一般質問)
	29 (火)	本会議 (一般質問) みせ麻里議員
	30 (水)	本会議 (討論・採決)

マイナンバー制度

「実施中止を」の声を!

自治体は「マイナンバー制度」の導入に向け、準備を急いできましたが、6月には日本年金機構の個人情報流出事件が発覚し、システムのセキュリティが問題になっています。9月議会には開始するために必要な条例が提案されました。

**利用範囲の拡大
おろわれている!**

マイナンバーは、当面、税、社会保障、災害の三分野での利用から始まり、様々な分野に利用を拡大することが狙われています。先週、マイナンバーがまだ施行されていない中で、銀行口座やメタボ健診、高校授業料補助などの自治体独自施策についてもマイナンバーとの情報連携を可能とする法改悪が強行されました。さらに今後、「マイナンバーカード」は健康保険証や印鑑登録カード、さらにクレジットカード機能としての利用まで視野に入れています。

このように利用拡大が進めば、不正利用や情報漏えいの危険が高まることは避けられず、「マイナンバーカード」の盗難・紛失による被害、発行時点でのなりすまし、企業の倒産などに伴い適切な情報管理がされなくなるなど、雇用先企業を通じて情報流出の危険も完全に否定できません。

今後の スケジュールは?

10月から、市民一人ひとりに浦安市から「通知カード」(個人番号と氏名住所・生年月日・性別の四項目が書かれている)が発送され、2016年1月から希望者には「マイナンバーカード」が発行され、システムの稼働がはじまります。

「マイナンバーカード」の交付申込みは「通知カード」と一緒に郵送される申請用紙によって行い、役所に出向き、対面で受け取ることになっています。

今議会には、「通知カード」「マイナンバーカード」の再交付手数料をそれぞれ、一枚につき500円、800円とする議案が上程されています。

プライバシー侵害と 犯罪をまねく

日本共産党は「深刻なプライバシー侵害や犯罪をまねくとともに、社会保障費の削減目的としている」と反対し、少なくとも10月1日からの個人通知、そして来年1月からの実施の中止を求めました。

週刊 市議会報告

日本共産党

2015年9月7日

第1338号

【発行】

日本共産党
浦安市議団
☎ & F A X
350-1243



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎ 355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
美勢 麻里

北栄 2-3-16-203
☎ 354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

日本共産党の一般質問

件名	要旨	
1、特別支援学校について	1、市内設置について	①千葉県との協議の進捗状況について
2、学校部活動について	1、現状と課題について	①対応について ②今後の在り方について
3、子育て支援について	1、子どもの貧困について	①本市の実態について ②本市の施策における位置づけについて
	2、子どもの貧困をなくすための取り組みについて	①就学援助制度について ②子ども医療費助成について
4、重度障害者医療給付制度について	1、現物給付化について	①制度改定にともなう市民への影響について
5、羽田空港の離着陸便の増便について	1、航空機騒音について	①本市への影響について

元木美奈子議員

9/25(金)
14:20～
15:20

マイナンバー制度の実施を中止したとしても、市民生活になんの支障もありません。莫大な費用と手間をかけて、国民のプライバシーを重大な危険にさらす共通番号を導入するよりも、現在のシステムを活用しながら、税と社会保障の分野での業務の効率化・適正化をはかり、市民の利便性を高めるために、知恵と労力を使うべきです。

件名	要旨	
1、戦後70年の節目の年の平和行政の在り方について	1、自衛隊員募集について	1、取り組みの状況について
	2、市民団体との平和行政の推進について	1、公共施設へのチラシ、ポスター掲示について 2、後援申請について
	3、教科書採択について	1、議事録の公開及び傍聴について 2、教科書展示について
2、奨学金について	1、給付型の奨学金について	1、申請・給付状況について 2、対象の拡大について 3、増額について
	2、貸付型の奨学金について	1、申請・給付状況について 2、対象の拡大について 3、増額について
3、高齢者福祉・介護について	1、新総合事業導入について	1、持続的な支援について 2、ガイドラインの目標達成について

みせ麻里議員

9/29(火)
13:10～
14:10

カードの所有は強制ではない！

マイナンバーの受け取りは拒否できませんが、「マイナンバーカード」については、所有は強制ではありません。プライバシー保護に取り組む市民団体などは、カードを申請しないよう呼びかけています。